

最新刊

さまざまなエッジワイズ法を
成功に導く原理と原則

矯正歯科治療 エッジワイズ法入門

三谷英夫 著

さまざまなエッジワイズ法を成功に導く原理と原則

著者はイリノイ大学留学中、エッジワイズ法の創始者である Angle の愛弟子の Brodie、Renfore 教授から直接、歯科矯正学とエッジワイズ法を学んだ唯一の日本人である。多様なエッジワイズ法に精通した第一人者として内外の学会、研究会、スタディグループの評価は高い。

エッジワイズ法は日々変容を遂げているが、いずれも Angle が考案した基本メカニクスの上に立っていることに変わりはない。日々の臨床において生じる問題のいくつかは、この基本メカニクスの正しい理解の欠落によるものと思われる。本書では、現在のさまざまなエッジワイズ法における事例をもとに、著者の長年にわたる経験を加みし、これら問題の解決法、防止法が詳説されている。

平易な記述、精緻なイラストによるメカニズムの解説、大型の写真による症例供覧など、初心者にもわかりやすい教本を意図した構成となっている。

三谷英夫 (Master of Science, 歯学博士)

大阪歯科大学卒業、米国イリノイ大学大学院修士課程修了
東京医科歯科大学助手、イリノイ大学助教授・主任教授代行を経て東北大学歯科矯正学講座教授、歯学部長・歯学研究科長、副総長歴任。
定年退官後、東北大学特別講師、中国大連医科大学、イリノイ大学、韓国慶北大学、デンマーク・オーフス大学で客員教授。
American Association of Orthodontists, Edward H. Angle Society of Orthodontistsをはじめ、欧州各国、カナダ、豪州、中南米、中国、韓国、東南アジア各国で講演多数。

ISBN 978-4-88700-076-6

矯正歯科治療 エッジワイズ法入門

三谷英夫 著

書籍名 「矯正歯科治療 エッジワイズ法入門」
著者 三谷英夫
(元東北大学矯正学講座教授、同大学副総長)
体裁 A4判、154 ページ、フルカラー、上製本、外函付き
定価 12,000 円+税
総発売元 (株)ロッキーマウンテンモリタ
発行 東京臨床出版

東京臨床出版

お申し込みは、出入りの歯科商店または最寄りの(株)ロッキーマウンテンモリタまたは(株)モリタまで。

～現代エッジワイズ法の問題点と解決法を網羅～

第1章 エッジワイズ装置

1. 装置の基本構成(ダイレクト・ボンディング法)
2. エッジワイズ・ブラケットおよびチューブ
3. アーチワイヤー
4. エッジワイズ法とは
5. スタンダードエッジワイズ装置の変遷

第2章 エッジワイズ法の誕生とその歴史

1. Angleの初期の矯正装置
2. 歯体移動の必要性とその試み
3. 咬合の形態とAngle分類の理論的背景
4. Angleの非抜歯治療の根拠
5. 釘管装置の考案
6. リボン・アーチ装置の考案
7. エッジワイズ装置の考案
8. エッジワイズ法(装置)の普及とその意義

第3章 エッジワイズ装置製作の基礎トレーニング —アーカイブス—

1. ヤスリあて
2. ワイヤーの屈曲
3. ロー着
4. バンドの製作
5. 診断用石膏模型の製作
6. ワックスボーン of 製作

第4章 エッジワイズ装置の製作

1. ブラケットの位置付け ダイレクト・ボンディング法
2. ブラケットの位置付け:三谷法
3. アイデアル・アーチの製作
4. アイデアル・アーチの製作:三谷簡便法
5. 上顎アイデアル・アーチの製作
6. 下顎アイデアル・アーチの製作
7. 上・下顎アイデアル・アーチの整合
8. 調整済みブラケット(Pre-adjusted bracket)の使用

第5章 エッジワイズ装置の物理

1. ブラケット・スロットとアーチワイヤーの形態およびサイズの関係
2. シングル・ブラケットとツイン・ブラケットの長所と短所
3. ワイヤーの物理的性状
4. 荷重(力)とワイヤー・サイズの関係
5. ワイヤー選択の基本的条件
6. ループの物理

第6章 歯の移動の物理と手法

1. 回転の中心と抵抗の中心
2. 歯の移動様式
3. 傾斜移動と“てこ”の原理

第7章 歯の移動の分類と力の負荷方式

1. 歯の移動の分類
2. 力の負荷方式と強さ

第8章 歯列弓の長さの調整

1. 歯列弓長の減少を防止する操作
2. 歯列弓長の増加を防止する操作
3. 歯列弓長を維持する操作
4. 歯列弓長の部分的保持の操作
5. 連続結紮と結紮

第9章 ライトワイヤー VS ヘビーワイヤー

1. ライトワイヤー・テクニック
2. ヘビーワイヤー・テクニック
3. 早期治療での操作

第10章 固定源の準備

1. 咬合形成の基本
2. ブラケットとアーチワイヤーによる固定源操作
3. 移動力の反作用を分散させる固定源の操作
4. 臨機応変のアイデア
5. 顎間固定
6. 加齢固定

第11章 歯の移動の様態と制御

1. 上顎切歯の舌側移動
2. 上顎切歯の圧下
3. 上顎切歯の舌側移動制御
4. 上顎切歯群の舌側歯体移動
5. 下顎切歯の圧下
6. 下顎切歯の圧下制御
7. 上顎犬歯の遠心移動
8. 下顎犬歯の遠心移動
9. 上顎切歯歯根舌側トルク
10. 下顎大白歯歯根頬側トルク
11. 片側下顎大白歯歯根頬側トルク
12. 上顎大白歯の頬側移動と歯列弓幅径の拡大制御
13. 大白歯の圧下
14. 下顎大白歯の整直

第12章 補助装置

1. ヘッドギア
2. サービカルギア
3. チンキャップ(チンカップ)
4. 上顎前方牽引装置
5. 歯列弓側方拡大装置
6. ナンスの保持装置

第13章 保定

1. 術後変化の様態
2. 保定方法
3. 保定まとめ

✂ キリトリ

矯正歯科治療 エッジワイズ法入門(申込書)

氏名	
医院名(大学名)	TEL. ()
お届け先	
歯科商店名	